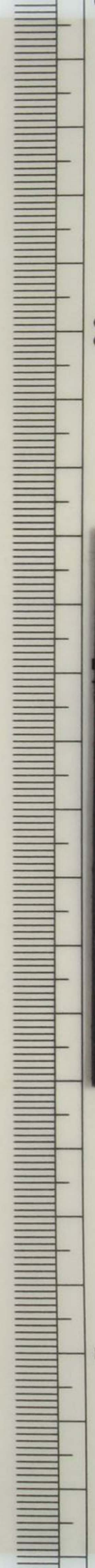
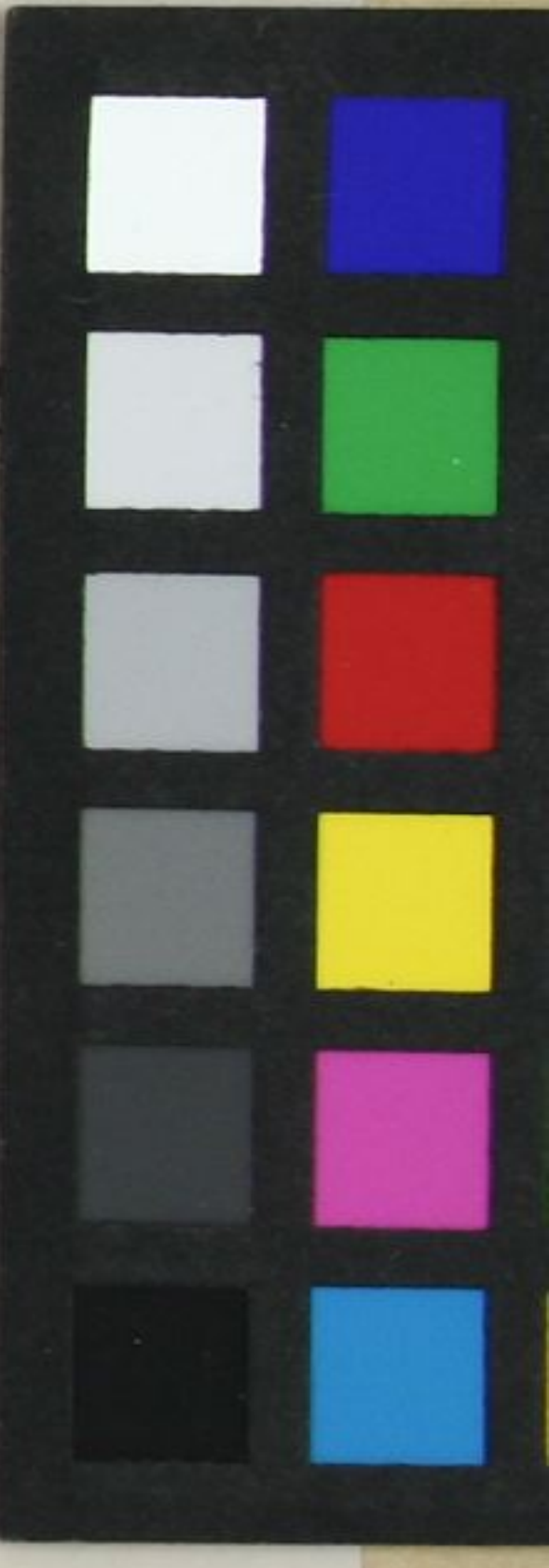


古月百照之... 梅... 地... 幸... 傳... 予... 友... 此... 學...



20

5



右條の如く、先づ、人、孫右兵衛  
出立、石部会、故、司法省の  
学校、出立、の、押子、出立、を、  
左、向、に、御、尋、に、尋、に、尋、に、  
却、向、に、是、に、是、に、是、に、  
而、孫、中、子、改、年、為、三、中  
子、ト、改、名、し、こ、子、侍、中、也、  
是、を、向、に、是、に、是、に、  
一、轉、居、出、立、先、に、出、立、出、立、  
思、召、ら、お、お、と、出、立、一、伊、達、  
宗、ノ、字、ト、ラ、字、和、路、書、生、也、  
是、に、い、は、る、借、に、ラ、借、付、せ、ら、る、  
之、の、故、種、積、知、女、持、り、し、  
は、勸、め、こ、あ、ら、わ、り、ま、故、を、最、  
上、引、移、り、し、一、丁、居、  
富、田、ノ、字、居、に、ラ、居、に、是、に、  
然、し、保、一、ト、云、字、居、に、  
一、年、少、キ、書、生、毎、日、お、り、

し子利

高田ノ意ニテ成ニ付来

然し保一ト云々台台ヨ

一年少キ生毎の好

事旦此字一二空

尾田ト云々ト云

ニ生るる来折

少後ニ成上野

リ一和成子の書

有し

お子ハ遠ク字ヲ離シ他郷ニ遊

ブ者シ云フ落肩トハ肩ニシバノヨリ

一休客トナリ代御ニ飄泊ス者

愁ヒ多キモノナレハ自然ト悲シク

成リ肩ヲヒツムルニ生ニテ琴ヲ

弾クハ別段ニ琴ヲヒカストモ

只其時ノ様様ヲ書キタルモノニテ

獨生ノ寂寥タリテ思ハシ見シ

呂下石口氏帰系最早著

# 丁未、白洋の事

お子ハ、遠ク字ヲ離シ他郷ニ遊  
 ブ者シ云フ 啓肩トハ肩ニシバノヨリ  
 一休客トナリテ他郷ニ飄泊スル者  
 ハ愁ヒ多クモノナレハ自然ト遊シテ  
 成リ肩ヲヒツムルニ生ニテ琴ヲ  
 彈クハ別段ニ琴ヲヒカズトモ  
 只其時ノ様樣ヲ書キタルモノニテ  
 獨生ノ寂寥タリテ歎ハシ見シ  
 呂下石口氏帰至最早著  
 くるト友又ハ吟里云々ニ抱  
 いて好キ便ニお話テ  
 既ニ謗俗及早ニ世ニ  
 名高ク在日賞とあつたり  
 七百十ハ

## 又み上林

今更ニ古風ニシテ

田代宗隆

宗隆の日記に記す

四行 程程 穂積重頼

五 五郎 宇部官五郎

十二 脇谷氏 脇谷洋三郎

27 富田保一郎

二宮熊二郎

尾田信通

谷口長雄

5 10 15 20 25 30